

# KOCHI 2018 ROTARY 2019 CLUB SINCE 1937



## 週報



Weekly report 第3356回 2018年7月17日 2018年7月24日発行

### ● 会長挨拶



皆さん、こんにちは。最近ふと思うんですけども、世界の指導者というのはどういう人かという、バックに人口と経済力、軍事力、この三つで世界のリーダーが決まっているように思うんです。

今度のRI会長のバリー・ラシンさんはバハマの出身です。バハマの人口は35万人ぐらい、観光と金融業で成り立っている国ですが、そういう小国の方がロータリーのリーダーになっているのは、素晴らしいのと、ロータリーの素晴らしいところだなと思います。国連なんかも、先ほど申し上げた三つのことで世界をリードしないようにしようという考えでできたものと思うんですが、あちこちで形骸化していて、余り機能していないと言われてます。

ロータリーのリーダーが小国の出身であるということは、誇るべきことかなと、最近思ったりもしています。



### ■本日のプログラム [ 7 月 24 日 ]

ゲストスピーチ  
高知こども図書館 館長  
古川 佳代子 氏  
「こどもに本を手渡す仕事」

会 長	横 田 英 毅
副 会 長	大 久 保 千 堯
幹 事	中 島 和 代
副 幹 事	中 澤 陽 一
会報責任者	武 樋 泰 臣

- **ロータリーソング** 「それこそロータリー」
- **今週のピアノ曲** 「SUMMER」 ピアノ演奏：宮地公美子会員
- **来訪ロータリアン**  
 ガバナー補佐 大杉幸雄氏（中村RC）  
 随員 大塚和助氏（中村RC）
- **お客様**  
 長期交換派遣学生 吉岡音々さん



### ◆ 長期交換学生の挨拶

#### ◎筒井善樹カウンセラー

今年の長期交換学生の吉岡さんは、土佐女子高校2年生。昨年末より派遣予定者として、さまざまな準備をまいりました。いよいよ7月24日にアメリカに向けて出発となります。

吉岡さんも出発を前に期待と不安でいっぱいだと思いますが、この留学に対する思い、初心を忘れないで、この1年間頑張っていたいだきたいと思います。

吉岡さんの交換学生としてエイプリル・デラクルスという女子学生が8月末に来高します。派遣学生吉岡さん、受け入れ学生エイプリルさん、お二人を、この1年しっかりと応援していこうと思っておりますので、昨年に引き続き、皆様のご協力をよろしく願います。



#### ◎吉岡音々さん



土佐女子高校2年の吉岡音々です。私の留学はいよいよ間近に迫ってきました。高校2年生となり、学校の勉強も格段に難しくなったため、アメリカから来るメールを読むことと学校の勉強で手一杯で、英語の勉強は正直なところ余りはかどっていません。もっと頑張って勉強したいと思っています。

私は留学を志しはじめて3年目になりますが、ついにその願いが叶いそうで今とてもわくわくしています。最初は、余りはっきりとした目的意識は持っていませんでした。しかし、11月からロータリーさんの研修を受けたり、留学の準備をすることで私には大きく変わった点があります。それは、私は本当に多くの人の協力を得て、迷惑をかけて生きているんだ。夢に向かわせてもらっているんだということを感じることができるようになったことです。日ごろから、感謝と謝罪の気持ちを持って生きるべきだと、今は考えています。

アメリカに行ったらやりたいことがあります。日本ではなかなか時間が取れず余りできていないボランティアです。この貴重なチャンスを生かして語学だけでなく、育った場所も環境も全く違う、多くの人々のさまざまなものの考え方、感じ方について学びたいと思っています。有意義な1年にするため、私は全力で頑張ります。いい成果を持って、また来年皆さんにお会いできることを楽しみにしています。

本当に貴重なチャンスをいただいたことに深く感謝します。どうもありがとうございました。

- **短期交換留学生のホストファミリー（杉本会員、高野会員）に対してお礼をお渡ししました。**



#### ● 新入会員紹介

##### ・松村 豊氏挨拶



私は高知市高須の大島の出身ですが、ここは、今でも狭い道が通り、百姓家が並んでいる所です。銀行生活の間は、ずっと家族を連れていましたが、子どもの友達が高知にいないということに負けてしまい、家族は松山に残してきました。現在、私は高須で、年老いた母と2人で住んでおり、休みの日にはできる限り畑仕事を手伝っています。

至らぬところが多々ありますので、これから皆さんにはご指導、ご鞭撻をいただきながら頑張っていきたいと思っています。どうかよろしく願い申し上げます。



## ● ゲストスピーチ

### ガバナー補佐卓話

2670地区2018-19年度 高知第Ⅱ分区

大杉幸雄ガバナー補佐



皆さん、こんにちは。2018-19年度高知第Ⅱ分区ガバナー補佐を拝命しました、中村RCの大杉と申します。

生まれは昭和22年、現在71歳。同年代の方もいらっしゃると思いますが、戦後の生めや増やせの猪年です。仕事は幡多一円で清掃用品のリースや販売を行っています。ロータリー歴は1998年11月の入会で、今から約20年前です。同じ年に入会した方は9名でしたが、異動会員がいたこともあり、残念ながら今は私1人になっています。

2011-12年には会長職、2015年から2018年には地区ロータリー財団の補助金VTT委員を務めました。当クラブの山崎会員には、ロータリー財団の資金推進委員長を長年務めていただき、大変お世話になりありがとうございました。会長のとき、あと2ヵ月を残した4月に脳梗塞で倒れました。右の首の動脈が詰まり、即入院でしたけども幡多地方では首の手術はしていないということで、高知の日赤病院で手術。ゴールデンウィークは病院の中で迎えたことを覚えています。

ロータリークラブへの入会のきっかけは、20年前、四万十カントリークラブでパターの練習中、「大杉さん、毎週水曜日に20、30人でわいわい言いながら、昼飯食いゆうがやけんど来てみんかえ。時間ないかえ」という友達からの誘いがあり、「時間はあるで。行ける行ける、どこながよ、そこは」と言うたら「そのうちに家に行くけん、詳しいことはそのときよ」。2週間ぐらいして入会に必要な書類を持ってきてくれたのが、本日の随行員で、私を推薦してくれた大塚会員です。

私の所属する中村RCの会員数は、各年度の会長、増強委員長の努力により、私が入会以来、常に50名前後を維持しています。ちょっとフライングになるかと思えますけれど、今年の10月には創立55周年を迎えます。高知クラブは、私たちのスポンサークラブです。また改めて案内があると思いますので、ぜひよろしく願いいたします。

例会の前に、横田会長から当クラブの計画書及び諸々の書類をいただきました。その中で、補助金事業で子ども食堂の援助をしているというお話がありました。たまたま、先だつての私どもの家庭集会でもそのことが話題になりました。そこで、高知新聞の過去の記事などをもとに概略をまとめて、新たに登場する流行語やキーワードなどを通じて、社会の現状を私なりに考えてみました。

高知新聞紙面に子ども食堂が初めて掲載されたのは、2015年12月と新しく、その後の2年3ヵ月余りで120件以

上載っています。県内で定期的に運営されている子ども食堂は、16年には指を折って数えられる程度でしたが、本年1月時点では51ヵ所と広がっています。四万十市は1ヵ所で、四万十子ども食堂が東町の共同作業所、ほっとハートを借りて毎月第2土曜日に運営されています。ほかに、去年の夏休み、国見地区と大方地区で試しに行う事例がありました。

子ども食堂が登場した背景は、中流の底割れです。私たちが子どものころは、1億総中流と言われていましたが、バブル崩壊後の景気低迷が長引いた結果、派遣とか契約社員といった非正規の不安定な雇用が増え、バイトを掛け持ちしても生活保護水準以上の収入を得られないワーキングプアが出現。正社員との経済格差が拡大し、それが進学断念といった子どもの教育格差へ普及していくという現象が見られています。行政の児童福祉政策は不十分な面も多く、貧困家庭の子どもの欠食、孤食を捨ておけないと、主に都市部の女性ボランティアらが立ち上げたのが子ども食堂です。ただ、貧困を前面に出し過ぎると逆に参加し辛いという声もあり、最近は居場所づくりを目指す団体が増え、対象を子どもに限らず、親や高齢者に広げるグループもあるそうです。

バブル以降のユニークなキーワードを手がかりに世相を見ていきましょう。私たちが学生から社会人に成り立てのころは、バブル絶頂期で、もてる男の条件は3高（高収入、高学歴、高身長）です。バブルの後、不景気な世の中になると、もてる男の条件は3平、まず平均的年収。高い理想を追わず、現実的に世間並みの給料をという切実な思いが込められていましょうか。続いて平凡な性格。パートナーに対して威張らないという意味です。亭主関白は今の世の中では通用しません。三つ目は意外ですが、平凡な外見。イケメン過ぎると、よその女がまとわりついてきて、取られそうで心配という意味だそうです。

さらに、最近は3低がもて男だそうです。まず低姿勢。平穏な性格にも共通しますが、さらにへりくだっている気もします。2点目は、低リスク。リストラされる危険が低いという意味です。収入の額はともかく、リストラだけは勘弁してという思いでしょうか。三つ目は低依存。家事や育児などで妻への依存度が低いという意味です。家事参加へのハードルが低いと言い換えていいでしょう。「飯はまだ」「靴下はどこ」の妻任せでは済まない時代になっています。気を付けてください。今や家事メン・家事のできる夫、育メン・育児に勤しむ夫が推奨される世の中ですから、育ジイ・子どもの面倒を見る爺いも大切になってきています。さらに、節約できるコストが低いという意味の低燃費を加えて4低とも言われています。ただ、3低、4低には結婚するメリットがないという笑えない落ちもあり、少子化の加速を心配する声も出ています。

ところで、調味料の「さしすせそ」をご存じだと思いますが、砂糖・塩・酢・醤油・味噌と同じように家事にも「さしすせそ」があります。裁縫・躰・炊事・洗濯・掃除。皆さん分担してきちっとできているでしょうか。

以上、子ども食堂から3低まで世相を表す言葉をピックアップしてきましたが、私にはロータリーを語るキャリアや人格は、まだまだ備わっていないことは十分自覚しています。

ひと言申し上げますが、時代の変化を映し出す流行語やキーワードを糸口にして、社会の現状や出来事にじっと目を凝らして見ると、地域に対しての私たちロータリー活動につながるヒントが得られるのではないかと考えています。

こちらの計画書の中に、子ども食堂への援助がありました。私どもも同じような考えですので、どうか続けていただきたいと思います。

## ● 横田会長コメント

世の中、何でもそうですが、目に見えるもので評価される傾向が強いですね。挨拶で申し上げた人口、軍事力、経済力、全て数値化できる、目に見える。私が、RIの会長が小さなバハマという国から出ているのが素晴らしいと思っているのは、そういう目に見えるもの以外のことで評価された人がロータリーのリーダーになっている。特にそこが素晴らしいと思います。

会社でもそうです。会社の規模が大きい、上場してる、株価・年商がいくら、シェアは…、こういうような数値化できやすいもので企業も評価されますが、目に見えるものじゃないもので評価される世界を創っていくことが、私たちにとって非常に大事ではないでしょうか。世界でも企業でもそうです。自分の会社を見ても、そんなところを気をつけたいものです。

自動車販売会社という、車をたくさん売っているセールスマンが幅をきかせて評価されます。ところが会社というのは組織ですからチームワークが大事だし、どういう人格を持った人がどういう考え方で働いているのか。そんなところも見ながら人事考課をしたり、昇進、昇格させていかないといけないと思うのですが、我々の自動車業界では往々にしてそうはなっていないと、いつも周囲を見て反省させられることが多いです。

バリー・ラシンさんのスピーチを見ていて、最終的にはひと言で「創造的刺激を与える人になろう。単なるモデルでは駄目だ。」要するに模範的な人ということだけでは不十分。周りに刺激を与えなさいというのが、彼のメッセージだと思います。周りに刺激、創造的刺激、どうすればそういうことができるのか、ここしばらく考えていました。

私なりの答えは「原点に戻る」。一番大切なことを一番大切にすることによって、創造的刺激を与える人になれるんじゃないか。これが私流の結論です。皆さんはどのようにお考えでしょうか。

私の好きな言葉に「一番大切なことは、一番大切なことを一番大切にすることである」という格言があります。当たり前の格言ですが、でもどこを見てもほとんど守られていません。二番目に大切なことを一生懸命大切に、一番をすっぽり忘れていくというのが至るところで見受けられる現象ではないでしょうか。

小さな勉強会などで「一番大切なことは、一番大切なことを一番大切にすることである」という格言があるけど、できてないですよ。私もあんまりできてない。やってますか。と聞いたら、あるとき「やってますよ」という人がいました。「あなたにとって、一番大切なものは何ですか」と聞くと「家族です」と言うんです。「家族をどうやって大切にしていますか。毎日、何を心がけてますか」と聞くと「毎日、家に帰ってます」と言っていました。(笑)以上です。

## ● 幹事報告

- ・クラブ計画書をお配りしましたが、23ページ、下から4行目に誤字がありました。「適正」に訂正をお願いします。お詫びします。
- ・本日例会終了後、ガバナー補佐を交えて第1回クラブ協議会を行います。委員長さんは出席をお願いします。





◎ 短期交換リーダーご夫妻の歓迎会 (7月10日 杉本会員宅)



◎ 短期交換プログラム 活動のようす

高野一郎会員より



杉本美美子会員より 7月12日、藤田洋子会員と共に短期交換リーダーご夫妻を足摺岬と四万十川にご案内しました。



◇ 出席率 ◇					
	総数	出席	欠席	メイクアップ	出席率
7月17日	(-4)92	67	16	5	81.82
7月 3日	(-6)91	61	5	19	94.12

### ◇ 例 会 変 更 ◇

高知中央RC	7月26日	夜間例会(城)	高知ロイヤルRC	7月31日	ロータリー休日(旭)
高知南RC	8月 9日	休会(盆休み)(阪)	高知中央RC	8月 9日	休会(盆休み)(城)
高知西RC	8月10日	休会(盆休み)(三)	高知北RC	8月13日	休会(盆休み)(三)
高知RC	8月14日	休会(盆休み)(三)	高知ロイヤルRC	8月14日	休会(盆休み)(旭)
高知東RC	8月15日	休会(盆休み)(阪)	高知ロイヤルRC	8月21日	ロータリー休日(旭)
高知東RC	8月22日	時間変更例会(阪)	高知南RC	8月23日	ロータリー休日(阪)
高知中央RC	8月23日	夜間例会(城)	高知北RC	8月27日	創立記念夜間例会(三)
高知南RC	8月30日	夜間例会(阪)			

※例会場ホテル：(三)…三翠園(城)…城西館(阪)…ザクラウンパレス新阪急高知(旭)…ホテル日航高知旭ロイヤル

### 😊 ニコニコ箱

- 大杉 幸雄 (中村RC) 本年度ガバナー補佐を務めます。どうかよろしくお祈りします。
- 大塚 和助 (中村RC) 大杉第Ⅱ分区ガバナー補佐をよろしくお祈りします。
- 横田 英毅 } 本日は、大杉ガバナー補佐、随行の大塚様のご来訪ありがとうございました。2018-19年度、まだスタート
- 中島 和代 } したばかりですが、今後ともどうぞよろしくお祈りいたします。また、新年度クラブ計画に誤字があり申しわけありませんでした。関会員にチェックしていただいております。反省しています。
- 筒井 善樹 長期派遣学生、吉岡さんのこれからの1年が実りある1年となりますことをお祈りします。高知ロータリークラブは吉岡さんのスポンサークラブで、長期交換事業の幹事クラブでもあります。1年間クラブ挙げて交換事業を盛り立てていきたいと思っておりますので、皆さまのご協力をよろしくお祈りいたします。
- 杉本美美子 短期交換のリーダーご夫妻のホストファミリーをさせていただきました。いつものことながら、藤田会員には5日間、朝から晩まで通訳をしていただき、また初日には、我が家でのウェルカムパーティに女子会員さんを中心に大勢お集まりいただき、温かくお迎えすることができました。明るく、楽しいご夫妻で私たちも気持ち良くステキな5日間でした。ありがとうございました。
- 藤田 洋子 短期交換留学生のリーダーご夫妻のホストファミリーをした杉本ご夫妻のお手伝いをさせていただきました。今年もとても素敵なカップルで、私も楽しませていただきました。いつものことですが杉本ご夫妻には頭が下がります。
- 中村 裕司 短期交換の30名は先週までに高知での全日程を終え、全員元気に次の訪問地広島に出発しました。心温まるホストをしてくださいました高野さん、杉本さん、藤田さん、本当にありがとうございました。今日は私の誕生日です。何も要りません。念のため。
- 出来 輝喜 先月7人目の孫が生まれました。孫が成人式を迎えると、私は96歳になりますが、元気でしょうか・・・。
- 河野 弘訓 週報を見てビックリです。先週の委員会報告で、米山を燦燦奨学生と言ったようです。暑さのせいであってほしいと思っております。
- 入交 英太 妻の誕生日にきれいなお花をいただきありがとうございました。幼児2人に振り回され、妻とのけんかが減り、仲良くやっております。

### ● 累計額 [7月17日現在]

ニコニコ箱	165,000 円	ロータリー <small>さんさん</small> 燦燦基金	43,575 円	ポリオ募金	0 円
-------	-----------	--------------------------------	----------	-------	-----

### ■ 次週のプログラム [ 7 月 31 日 ]

桑原征一ガバナー公式訪問例会  
「ガバナーアドレス」

**創 立** 昭和12年10月  
**例 会 日** 火曜日 12:30~13:30  
**例 会 場** 三翠園ホテル TEL(822)0131  
**事 務 局** 高知市本町3丁目2-15 高知新聞放送会館1階  
 TEL(824)8660 FAX(824)2529  
**E - m a i l** [shinairc@joy.ocn.ne.jp](mailto:shinairc@joy.ocn.ne.jp)  
**HPアドレス** <http://www.221.ne.jp/kochirc/>